

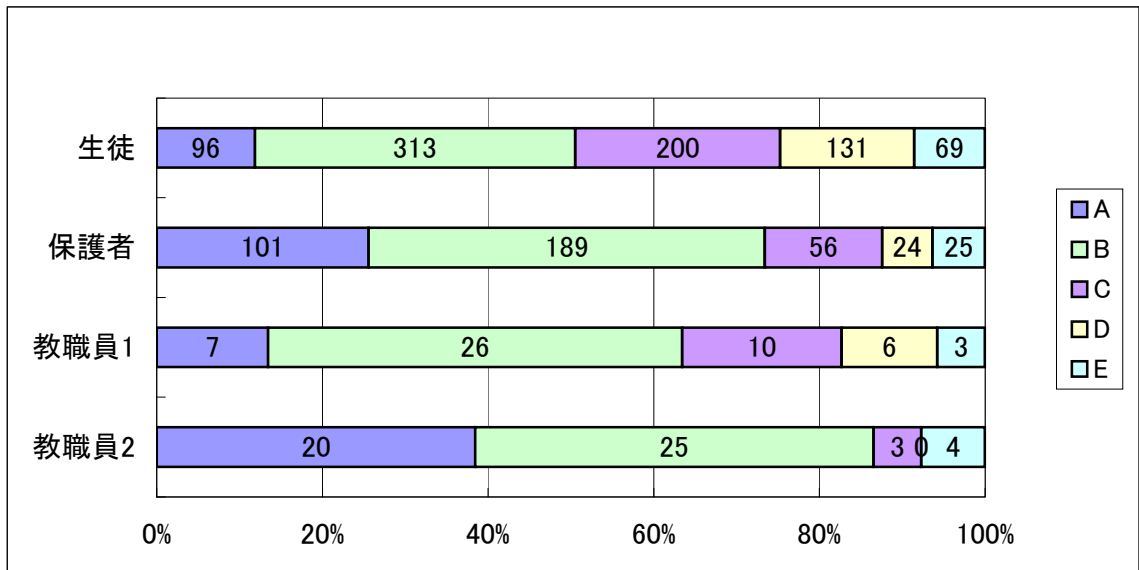
平成22年度 学校評価結果

今年度は、初めて生徒や保護者に対して学校評価に係わるアンケートを実施した。

以下は、その「平成22年度 学校生活についての生徒アンケート」と「平成22年度 学校生活についての保護者アンケート」の項目と教職員の「自己評価」と関連する項目について、比較したものである。

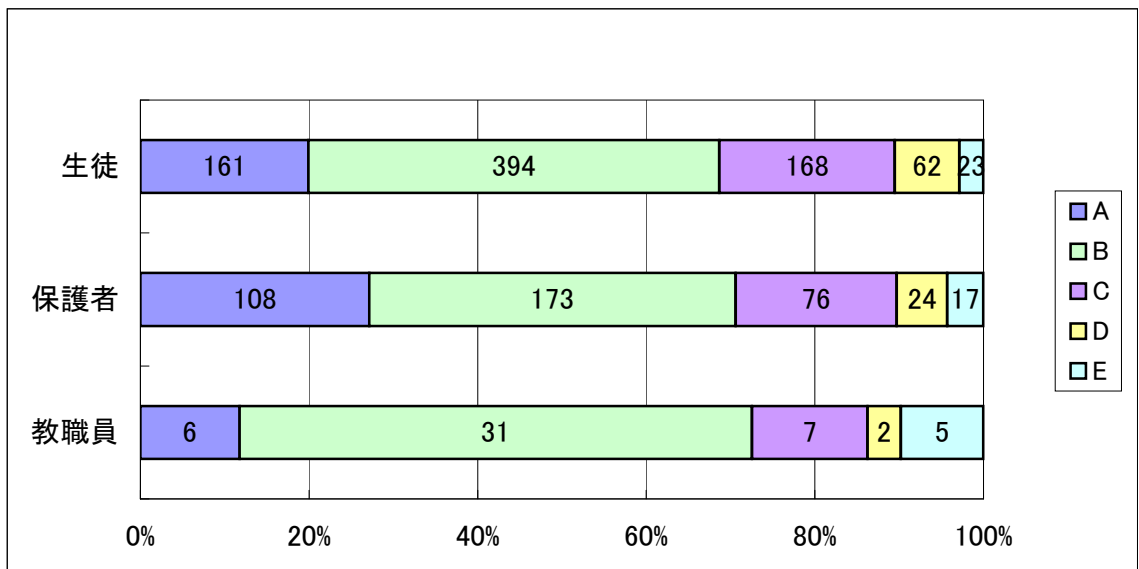
生徒・保護者	A と思う B やや思う C あまりそう思わない D そう思わない E わからない
教職員	A よくできた B できた C あまりできなかった D できなかった E 判断材料に乏しく回答できない

- 生徒2 ホームページや学年通信などは、情報源として役立っていますか。
- 保護者2 ホームページや学年通信などは、情報源として役立っていますか。
- 教職員1 ホームページの更新を実施し、常に新しい情報の発信を心がける。
- 教職員2 学年通信を通じて、学校行事の取り組みと成果、進路情報を保護者に伝える。



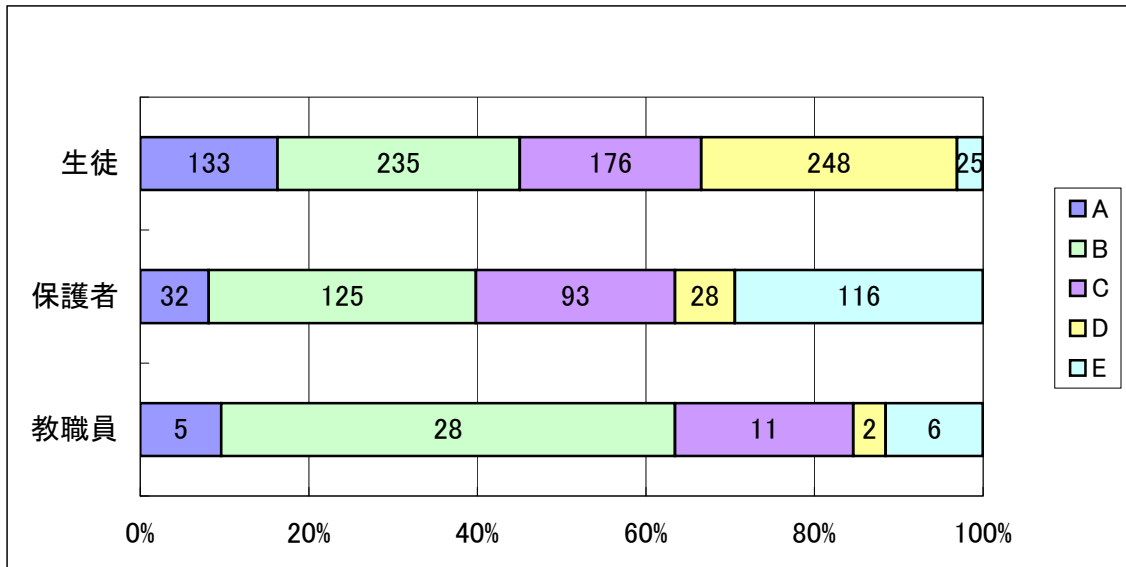
・教職員は、情報発信ができていると思っているが、生徒は半数くらいしか役立っていると思って生徒がどのような情報を求めているのかを知る必要がある。また、アンケートの記述欄にはホームページの更新を望む声があったので、充実させていきたい。

- 生徒4 兵庫高校の授業や課題で、主体的に学習できていると思いますか。
- 保護者4 お子様は兵庫高校で、主体的に学習できていると思いますか。
- 教職員12 授業における課題や活動によって、生徒の主体性を高めるような学習指導を行う。



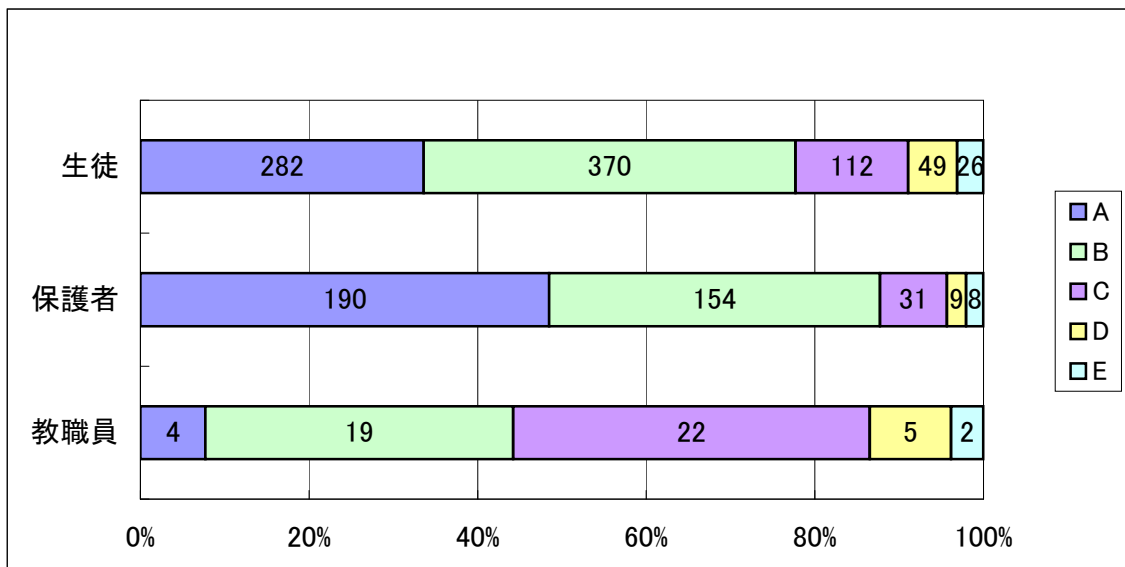
・教職員は主体性が高められる指導ができていると思っており、生徒と保護者も兵庫高校の授業や課題の
で学習効果が上がっていると思っている。

- 生徒6 土曜教室や夏休みの講習、早朝や放課後の講習を活用できていますか。
- 保護者6 土曜教室や夏休みの講習、早朝や放課後の講習で効果が上がっていると思いますか。
- 教職員14 土曜自習教室および長期休業中の補講授業を充実させる。



・今年度は夏休みに空調工事があり、講習は校外の施設を利用したのだが交通の便が悪かったため
参加者が少なかった。今後は、快適な環境が整ったので参加者が増えると思われる。

- 生徒7 社会や学校のルール・マナーを守り、規則正しい生活を送っていますか。
- 保護者7 お子様は社会や学校のルール・マナーを守り、規則正しい生活を送っていますか。
- 教職員19 HR、集会(全校・学年)を通して、社会の一員としてのマナーを身につけさせる。

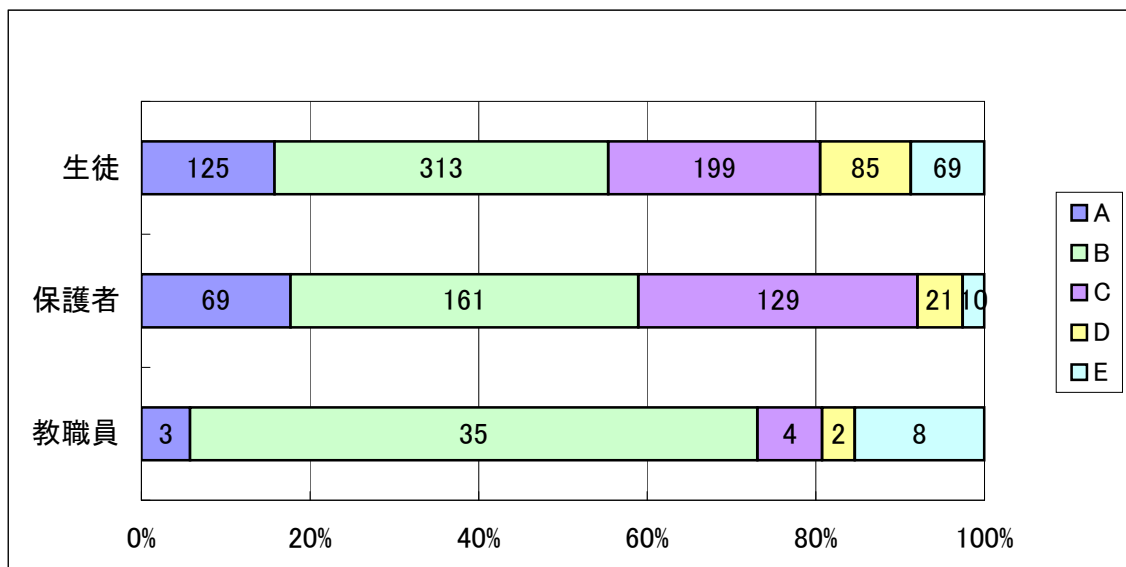


・生徒も保護者もルールやマナーを守っていると思っているようだが、教職員は生徒にはマナーが身に
ついていないと思っている。

○生徒8 三者面談や個人懇談の効果が出ていると思いますか。

保護者8 三者面談など、お子様のことについて学校と話し合う機会は十分にあると思いますか。

教職員18 考査結果を面談等の資料として生徒と共有し、学習指導改善の材料とする。

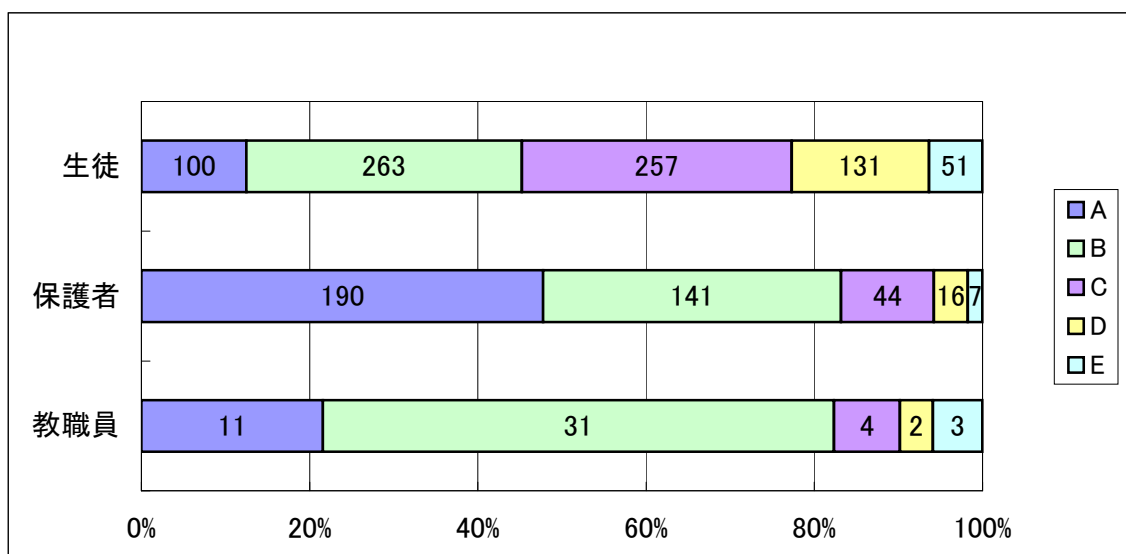


・教職員が思っているほど、生徒は三者面談や個人懇談の効果が出ていると思っていない。学習成果を生徒、保護者、教職員が十分に話し合い、情報が共有できるようにしたい。

○生徒9 保健指導プリントや保健ジャーナルを参考にして、健康的な生活を送っていると思いますか。

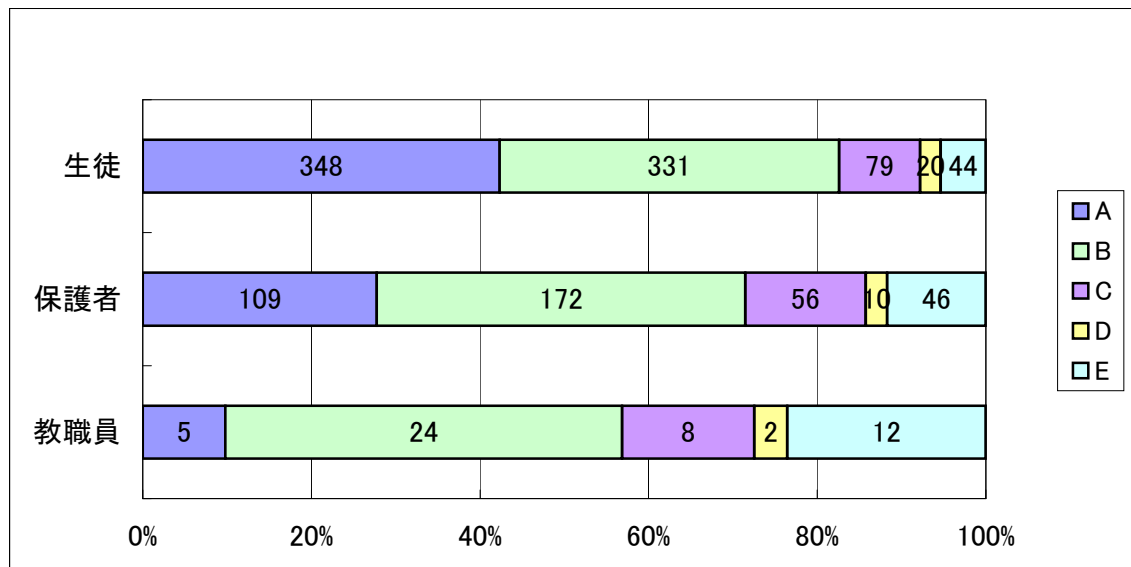
保護者9 お子様は健康的な生活を送っていると思いますか。

教職員26 保健指導プリント・保健ジャーナル等を発行し、心身の健康の自己管理能力の向上を図る。



・生徒の結果は思わしくないが、比較している生徒9の質問内容の「保健指導プリントなどを参考にして…」という文言があり、単純に比較するのは無理があったが、保護者、教職員とも生徒が健康的な生活を送っているという結果が出ているのは好ましい。

- 生徒10 命の大切さや人を思いやる心を持って、学校生活を送っていると思いますか。
- 保護者10 お子様は兵庫高校で命の大切さや人を思いやる心を育てていると思いますか。
- 教職員31 人権に関するHRを年1回以上実施し、命の大切さや人を思いやる心を育む。



・生徒、保護者ともに良い結果が出ている。教職員には「HRを実施し…」という条件を付けたので評価は低いですが、今年度は登校時に生徒が亡くなるという悼ましい事故もあり、これまで以上に命の大切さや人を思いやる心を育むことの大切さを実感した。